

東風だより

題字 木村夏子先生



第14号

宇美東小学校区コミュニティ通信

発刊日:令和2年9月15日

発行所:宇美東小学校区コミュニティ運営協議会

「新型コロナウイルス感染拡大防止」下での活動

(事務局)

「新型コロナウイルスの感染拡大防止」のため、福岡県下に発令された【緊急事態宣言】、及び宇美町での公共施設の臨時休館に伴い、当協議会でも、4月22日、及び5月13日に各々開催を予定していた、第1回執行部会議、及び第1回役員会を、「紙上のみによる会議」としました。

その後、執行部会議は、3密を避け、感染防止策を講じながら、必要に応じて開催してきました。一方、役員会は、6月3日まで、会議が開催できなかつたので、紙上報告(連絡)としました。

6月9日より宇美町の公共施設が順次使用可能になったので、それ以降の会議は「まなびや・うみ」で、開催する事になりました。会議の開催については、

- ① 役員会議: 毎月第1水曜日午後6時～。対象は当分の間、4役、各自治会長、各事業部長
- ② 執行部会議: 毎月第4水曜日午後6時～。対象は執行役員(4役)、協議事項のある部長と関連する部長

ところが、7月下旬になり、宇美町内でも数名の方が「新型コロナウイルス」に感染された報告があり、宇美町内校区コミュニティ運営協議会会長会議(五役会)で、「当分の間、役員会は控えるようにしましょう」との申し合わせになり、当協議会でも8月5日に予定していた役員会以降、再度紙上報告(連絡)としています。

これ等事情により、今年度当初に計画していた各種事業も4ページ目に示す通り、中止、又は延期をせざるを得ない状況となりました。

皆様方も、「新型コロナウイルスの感染拡大防止」に最大のご注意を払って頂き、3密を避け、外出時は必ずマスク着用、各種店舗・公共施設への入退出の際の手の消毒を励行して下さい。

「私は、大丈夫!」と思うのが一番危険です。

青パト活動

(防犯部会)

コロナ感染拡大防止の為、一時運行中止をしていた青パト活動も、マスク着用、乗車前後の消毒、車窓を2か所以上開けて空気の流れを作る対策を取って、5月28日から活動を再開しています。

青パト活動は現在、①小学校を中心とした、登下校の見守り ②夏休み中の小、中学生の見守り ③地域の防犯 ④巡回路における不法投棄の発見、を主体に実施しています。

日常生活の中で、地域の「異変」・「異常」・「危険個所」に気づかれた場合は、青パト乗務員にご連絡下さい。

ビオトープ管理作業

(環境部会)

ビオトープの管理については、「新型コロナウイルスの感染拡大防止」に十分留意をし、以下の日程で作業を行いました。

4月27日(月)	草刈り、清掃作業
5月24日(日)	草刈り、水利管理
6月3日(水)	菖蒲搬入植付
6月11日(木)	菖蒲、睡蓮の管理、清掃作業
7月25日(土)	草刈り、清掃作業



ビオトープの学習

(宇美東小学校)

宇美東小学校2年生の子どもたちが、生活科の学習「生きもの発見」で、「まなびやうみ」の横にあるビオトープ(生物(Bio)と場所(Topos)を組み合わせでつくられたもので、生物が生きている場所)で生き物を探しました。

子どもたちは、虫取り網を手に、様々な水辺に生息する生き物を探しました。ザリガニ、アメンボ、おたまじゃくしなど、たくさんの生き物を見つけることができました。

「先生、捕れたよー！」と子どもたちは大喜び。身近にいる生き物を目にした喜びとともに、小さな生き物にも命があることに気づくことができたようです。



7月豪雨への対応

(防災部会)

1. 新型コロナ対策として、今年度の「避難所」運営は、町の職員だけで対応することになり、その概要が6月10日に明らかにされました。
 - ① 避難所の指定は、
 - ・ **武道館**(48世帯)…一般の方、「避難準備」の発令時は、**宇美東小学校体育館**(24世帯)を増設
 - ・ **中央公民館**…発熱者等、**うみハピネス**…障がい者等の要援護者、とする。
 - ② 「避難所」では、検温、問診票の記入、パーティション・消毒薬の設置等を行う。
2. **防災部会では、町より対応の詳細を聞き取り、6月12日にその内容について被害が想定される障子岳・宇美東自治会の住民の方への広報を行うと同時に、事前に支援の要望があった方との情報交換を行う等、準備態勢を整えました。**
3. 感染防止には「3密」を避ける必要がありますが、避難所では自ずと限界があることから、上記広報では、「**可能な方は、親戚・友人宅への早期避難、及び安全な場所や避難所駐車場での車中泊の検討**」を促しました。
4. 7月6日～7月11日間の状況
 - ① 7月6日(月) 16.00 早期避難希望者のための「自主避難所」を武道館に開設
 - ② 7月7日(火) 9.15 障子岳山沿いに「避難準備」発令(土砂災害)
12.00 宇美東小学校体育館に避難所追加
 - * 防災部会では、宇美東小学校体育館避難所設営の応援、及び、避難支援を希望されている方への情報提供と同時に、支援行動の打ち合わせを実施し、必要な方には避難所までの送迎をしました。
 - ③ 7月8日(水) 9.37 「避難準備」を解除、避難所閉鎖
 - ④ 7月9日(木) 18.00 自主避難所開設
 - * 防災部会では、支援を希望された方に情報提供を行い、必要な方には避難所までの送迎に取り組みました。
 - ⑤ 7月11日(木) 11.00 自主避難所閉鎖
5. **7月16日(木) 防災部会開催**

今回の活動についての総括を行いました。

新型コロナ対策の為、当協議会として避難所を開設することは有りませんでした。住民の方(特に支援希望の方)に適宜避難情報の提供を行うことが大切であり、期待されていることを再認識しました。(親戚・友人宅等へ避難された所帯も見られました)。

昨年は、8月末に豪雨で「避難準備」が発令され当協議会で避難所を開設しました。今後、梅雨が明けても豪雨や台風の恐れがあるので、引き続き気象に留意し対応していくことを確認しました。

倉庫の購入・設置

(事務局)

当協議会では、一本松池の清掃や宇美東小学校校庭・グラウンド等の草刈りを例年行っています。また、洪水・土砂災害からの緊急避難時のための飲料水・食べ物等の備蓄もある程度は考慮する必要があるとあります。このような事業遂行に必要な器具・物品を収納する倉庫が必要となり、広さ約5畳の倉庫を購入し、「まなびや・うみ」の横に設置しました。



防犯コーナー

(防犯部会)

福岡県警察では、凶悪犯罪や、性犯罪の未然防止を図るため、子供や女性に対する「声掛け」「付きまとい」等の行為を、前兆事案として捉え、これらの事案情報を分析しています。



「福岡県警シンボル」
マスコット **ふっけ**

令和2年度上半期の小学生以下の子供(男女)を対象とする前兆事案の内、声掛け・付きまとい・公然わいせつ事案について詳細な分析をした結果を以下の様にまとめています。

- 性別: **女性の割合が高い**
場所: **路上に集中**
月別: **緊急事態宣言中は、大きく減少。6月から増加傾向**
曜日別: **平日に集中**
時間: **登下校時間帯に集中**
状況別: **3人でいても発生しているが、特に一人での行動中に多い**

分析結果のまとめ 「子供の安全を守るために」

- 小学生以下の子供に対する声かけやつきまとい等は、**登下校時間帯に道路上で多く発生**、
- 登下校時間帯における子供の見守り活動が被害防止に繋がる、
- **被害に遭わないために、保護者・学校関係者の皆様は、次の点を子供たちと話し合ひましょう。**
 - ・ 一人になることを出来るだけ避け、複数人で行動する事。
 - ・ 人通りの少ない道路や見通しが悪い場所には、近づかないようにする。
 - ・ 防犯ブザーを活用したり大声を出す等して、万が一の時は、近くにいる大人に知らせる事。

出典: 福岡県警察ホームページ: <https://www.police.pref.fukuoka.jp/seian/seian/kodomonoanzentaisaku/zenchoujian.html> を元に防犯部で編集。

実施出来なかった、又は延期した事業

(事務局)

「新型コロナウイルスの感染拡大防止」の観点から、3密になる可能性がある以下の主な事業を中止、又は延期せざるを得ませんでした。

- 1) 健康福祉部会: 介護予防教室
- 2) 環境部会: 一本松池掃除、サツマイモ苗の植付
- 3) 防災部: ラブアース時の防災訓練
- 4) 子供育成部会: サマー・スクール
- 5) 地域ふれあい部会: グラウンドゴルフ大会、卓球大会、

「東風だより」は「宇美町ホームページ」でも見る事が出来ます。

「宇美町ホームページ」->右下にある「みんなでつくろう元気な地域コミュニティ」->「宇美東小学校区コミュニティ運営協議会」->「広報誌」とクリックして下さい。

編集後記: 「新型コロナウイルス感染拡大防止」に十分留意して、3密を避け、社会的距離(ソーシャル・ディスタンス)の2メートルを取りながらの作業となり、事業計画に上げていた「介護予防教室」・「一本松池の掃除」等、人が集まる作業は出来ませんでした。このまま、「新型コロナウイルス」の影響が続けば、色々な事業が中止せざるを得ません。一日でも早い収束が望まれます。

* 広報誌は皆様のものです。 **皆様のご投稿・ご意見をお待ちしております。**